

県内他市と比較すると

(平成12年度末現在バランスシートから)

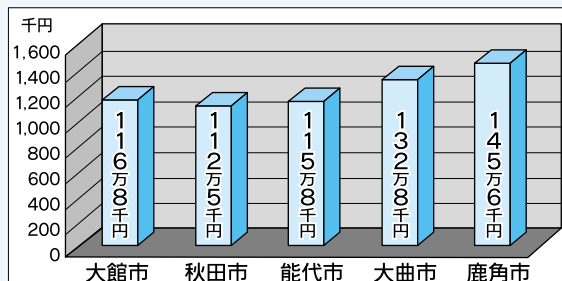
県内の各市で公表されている平成12年度末のバランスシートを人口一人あたりに換算して比較することで、大館市の資産形成の特徴や将来の財政負担の面での位置などが分かります。平成12年度末現在のバランスシートは、県内5市で作成しています。

有形固定資産の分野別割合

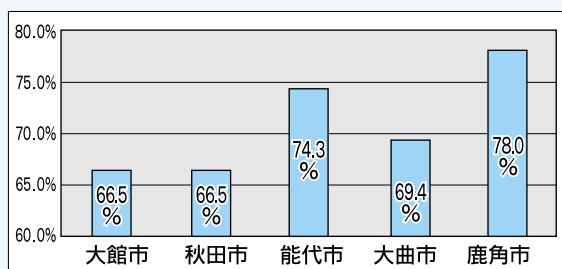
区 分	大館市	秋田市	能代市	大曲市	鹿角市
民 生 費	10.5%	2.2%	2.2%	1.1%	4.1%
農林水産業費	10.6%	2.3%	2.3%	4.2%	9.7%
商 工 費	3.5%	0.6%	2.1%	2.6%	6.1%
土 木 費	40.6%	51.5%	51.9%	62.0%	40.4%
教 育 費	29.2%	29.9%	32.7%	25.5%	31.5%
そ の 他	5.6%	13.5%	8.8%	4.6%	8.2%

各市とも土木費と教育費の資産割合が多く、2つの費目を合わせる70～80%になります。市民の日常生活に密着した道路や学校施設などの社会資本整備に主に税金が投入されてきたという点が共通しています。なお、本市は、これまで進めてきた農林道整備や農村総合整備事業、北部老人福祉総合エリア整備事業のため、農林水産業費と民生費の資産割合が他市より高いのが特徴です。

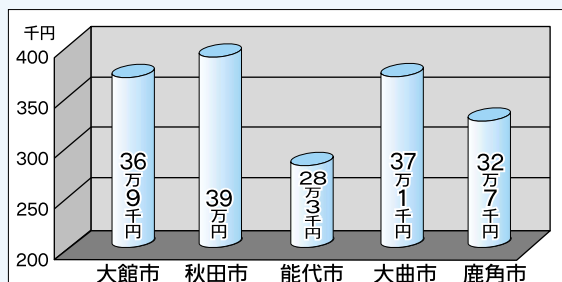
市民一人当たりの資産額



これまでの世代の負担率



市民一人当たりの将来の財政負担



大 館 市 の バ ラ

借 方

資金の使い道の内容

(資産の部)	将来に引き継ぐ財産
1. 有形固定資産 723億1千万円(構成比)	
(1) 総務費 25億2千万円(3%)	市庁舎、市民文化会館等
(2) 民生費 73億4千万円(10%)	墓園整備等
(3) 衛生費 6億1千万円(1%)	
(4) 労働費 5億5千万円(1%)	
(5) 農林水産業費 76億6千万円(10%)	農林道等
(6) 商工費 24億4千万円(3%)	
(7) 土木費 295億円(41%)	
(8) 消防費 4億3千万円(1%)	防火水槽等
(9) 教育費 209億3千万円(29%)	
(10) その他 3億3千万円(1%)	
(有形固定資産のうち土地)	158億5千万円)
2. 投資等 45億6千万円	
(1) 投資及び出資金 19億2千万円	
(2) 貸付金 6億5千万円	地域総合整備資金等
(3) 基金 18億2千万円	
特定目的基金 11億円	
土地開発基金 7億円	
定額運用基金 2千万円	
(4) 退職手当組合積立金 1億7千万円	
3. 流動資産 17億円	
(1) 現金・預金 12億3千万円	
財政調整基金 4億8千万円	
減債基金 1億2千万円	
歳計現金 6億3千万円	
(2) 未収金 4億7千万円	
地方税 4億1千万円	
その他 6千万円	

資 産 合 計 785億7千万円

バランスシートは決算統計を基礎数値としているため、普通会計(一般会計と都市計画事業、土地取得、奨学資金、休日夜間急患センターの4特別会計)を対象としています。

